



昨年度の町内火災 建物火災7件、その他火災17件、5世帯8人が被災。出火はたき火や火遊び、車上コンロが主な原因。死者を出した火災は2件とも深夜で逃げ遅れが原因とみられる。近年、車上コンロのガスが原因不明の爆発を起こすケースがあるので、ぜひ警戒したい。

WARNING

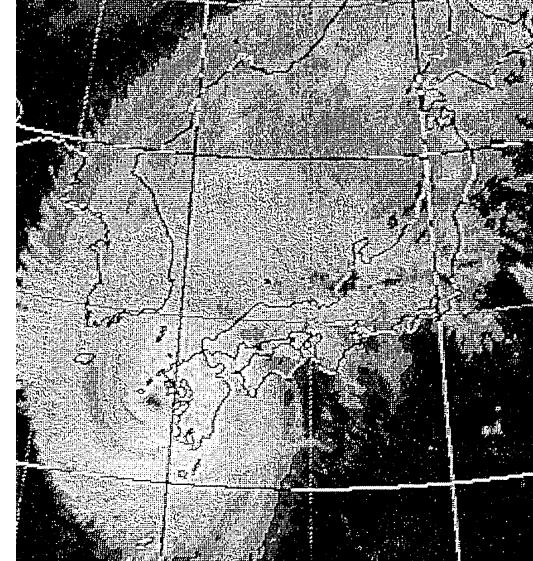
来年5月末までに警報器を
平成16年に消防法が改正され、
一般住宅への火災警報器の設置が義務付けられています。す
ぐに新築住宅は義務化され、既存住宅も平成21年5月末までに取り付けなければなりません。その理由は「逃げ遅れ」の防止にあります。建物死亡火災の約9割が住宅火災、うち約6割が逃げ遅れで、その半数近くが睡眠時間帯です。現に米国では警報器の普及で火災の死者数が半減しています。現在、警報器の設置が義務付けられているのは、寝室と寝室がある階の階段踊り場。就寝時に気付くのを止め、避難経路を確保します。なお、警報機はホームセンターで3千円~7千円で販売されています。消防署が訪問販売することはありませんので、くれぐれも悪質な詐欺にはご注意ください。



火災

恐ろしいのは炎より煙
忘れない。
昨年度の逃げ遅れ火災

昨年度に町内で発生した火災は24件。なかでも昨年12月と今年2月の建物火災では、尊い3人の命が犠牲になりました。いずれも深夜の火災で、逃げ遅れが原因です。



平成3年台風19号：9月に台風17号と19号が相次いで上陸。特に27日に県内で猛威をふるった台風19号は非常に強い勢力を保ったまま北上した。県内の死者は11人、重軽傷766人、住宅被害は18万1526棟におよんだ。写真は気象衛星「ひまわり」がとらえた台風19号。

台風

毎年襲い来る暴風雨
忘れない。

台風19号(平成3年9月27日)

毎年のように九州に襲来し、暴風雨被害をもたらす台風。慣れていると油断せず、風雨の特性を把握して万全に備えましょう。上陸は、7月から10月が最も多くなります。

特に25m超は危険

やはり、台風で一番に警戒したいのが強風です。平成3年9月に襲来した台風19号は、県内を暴風域に巻き込み、飯塚では最大瞬間風速61mを記録。福智町の旧3町での住宅被害は4千151棟（全壊1、半壊61・破損4千89棟）にもおよびました。現在町指定の天然記念物虎尾桜の大枝も倒されると甚大な被害がもたらされています。



19号の被害は都内でも深刻、重要な文化財の英彦山神宮奉幣殿（添田丸）も被災した。

やはり、台風で一番に警戒したいのが強風です。平成3年9月に襲来した台風19号は、県内を暴風域に巻き込み、飯塚では最大瞬間風速61mを記録。福智町の旧3町での住宅被害は4千151棟（全壊1、半壊61・破損4千89棟）にもおよびました。現在町指定の天然記念物虎尾桜の大枝も倒されると甚大な被害がもたらされています。

やはり、台風で一番に警戒したいのが強風です。平成3年9月に襲来した台風19号は、県内を暴風域に巻き込み、飯塚では最大瞬間風速61mを記録。福智町の旧3町での住宅被害は4千151棟（全壊1、半壊61・破損4千89棟）にもおよびました。現在町指定の天然記念物虎尾桜の大枝も倒されると甚大な被害がもたらされています。

やはり、台風で一番に警戒したいのが強風です。平成3年9月に襲来した台風19号は、県内を暴風域に巻き込み、飯塚では最大瞬間風速61mを記録。福智町の旧3町での住宅被害は4千151棟（全壊1、半壊61・破損4千89棟）にもおよびました。現在町指定の天然記念物虎尾桜の大枝も倒されると甚大な被害がもたらされています。

やはり、台風で一番に警戒したいのが強風です。平成3年9月に襲来した台風19号は、県内を暴風域に巻き込み、飯塚では最大瞬間風速61mを記録。福智町の旧3町での住宅被害は4千151棟（全壊1、半壊61・破損4千89棟）にもおよびました。現在町指定の天然記念物虎尾桜の大枝も倒されると甚大な被害がもたらされています。

やはり、台風で一番に警戒したいのが強風です。平成3年9月に襲来した台風19号は、県内を暴風域に巻き込み、飯塚では最大瞬間風速61mを記録。福智町の旧3町での住宅被害は4千151棟（全壊1、半壊61・破損4千89棟）にもおよびました。現在町指定の天然記念物虎尾桜の大枝も倒されると甚大な被害がもたらされています。

やはり、台風で一番に警戒したいのが強風です。平成3年9月に襲来した台風19号は、県内を暴風域に巻き込み、飯塚では最大瞬間風速61mを記録。福智町の旧3町での住宅被害は4千151棟（全壊1、半壊61・破損4千89棟）にもおよびました。現在町指定の天然記念物虎尾桜の大枝も倒されると甚大な被害がもたらされています。